

うさぎぐみ

新しい環境に、ドキドキでいっぱいだった子どもたち。うさぎ組になって二ヶ月が経ち、元気な声やかわいい笑顔がたくさん見られるようになりました。好きな遊びを楽しむ中で少しずつ友達への興味も増し、誘い合って遊んだり、やりとりを楽しんだりしています。泣いていた子どもたちも、元気に挨拶をしてくれたり、荷物の支度を一人でできるようになったりと、はりきって過ごす姿を頼もしく感じます。子どもたち一人一人の「好き」「やってみたい」といった思いに寄り添いながら、一年間一緒に楽しんでいきたいと思います。

春をみつけた！



いっぱいって持って帰ろう！

散歩にでかけ、春の草花を摘んだり、虫を探したりして春をいっぱい感じながら遊びました。採ったシロツメクサを「ママに見せる」「お土産にする」と袋いっぱいにつめ、園まで持って帰りました。

虫だーいすき！

虫に興味津々の子どもたち。虫を見つけると、「見せて〜」と集まってきます。虫を欲しがる友達に、虫のいた場所を覚えている子が「こっちにおるよ」と教えてあげたり、みんなで一緒に虫をじっと見てお話したり…♪大好きな虫を通して、友達とのかかわりもよく見られます。



ままごとだーいすき！

見て見て〜！バッタかわいいよ！



☆れんげ畑でハイ・チーズ☆

ままごとが大好きな子どもたち。机いっぱいにご飯を並べ、パーティーが始まります。遠足のことを思い出してお弁当を作ったり、カバンを持ってお買い物に出かけたりする子もいます。時には玩具の取り合いになることもありますが、保育士が仲立ちすることで貸し借りができたり、順番に使ったりできるようになってきました。

